

松尾 昌美 指揮

関西学院大学、大阪音楽大学、桐朋学園大学で、音楽美学、作曲、指揮を学ぶ。65年関西歌劇団に入団。79年度文化庁在外研修員としてバイエルン国立歌劇場でオペラ指揮の研鑽を積む。65年以来、数多くのオペラの指揮を重ねると共に、関西の主要交響楽団の殆どを指揮して、多方面にわたって演奏活動を行っている。OMCとは第10回リサイタル以降18年のお付き合い。80年常任指揮、87年提督に就任。現在、大阪音楽大学教授、関西歌劇団参与。平成4年度尼崎市民芸術奨励賞受賞。



早野 柳三郎

作詞：作曲：編曲：指揮：ピアノ

大阪音楽大学作曲科卒業。ヤマハ音楽教室指導講師を経て、現在大谷女子大学教授。音楽之友社より「バイエルによる女声合唱曲集」他3冊を出している。



四方 砂織 ピアノ

岡本佐紀子 ピアノ

大阪音楽大学音楽学部ピアノ専攻卒業。川井田潤一氏に師事。小学校、中学校、短大の講師生活を経て、現在「日本一ユニークで個性あふれる音楽教室」を目指し目下奮闘中。

大阪音楽大学ピアノ科卒業。永井淳子氏に師事。ピアノコンツェルト等ソリストとして活動を続けるのみならず、管弦打楽器・歌曲・オペラなどの伴奏者としても幅広く活躍している。現在ザ・カレッジオペラハウス専属ピアニスト。

大阪メンズコーラス OSAKA MEN'S CHORUS



練習 毎週月曜 19:00~20:45  
梅田東生涯学習ルーム (旧梅田東小学校)  
月会費 3,000円 (学生1,500円)  
問い合わせ ECCOyle@kaiyuan天王寺校 有田 (私さま)  
TEL 06-628-0142

OMCは「海」にこだわっている。団長を船長、常任指揮者を提督、団員を乗組員と呼んでいる。それで週報も航海日誌となっている。以前は通信士(昔の私)が書いてた。今は船長(やっばり私)が書いてる。今日は船長としてはじめて迎えるリサイタル。皆さんよくいらして下さいました。とたくりターターって難しいと思っただけ。住専やら薬害エイズなんか、官僚やら社長さんがボロボロ。私なんか同じ立場なら、もつとチャランボランことをしてかしたに違いない。くわばらくわばら。すべてのごことに感謝してお互いに尊敬していかないけません。まあこれからもOMCをよろしくお頼み申し上げます。それから、メンバーを募集して下さいます。お気軽に見学にきて下さい。

- 1996年
- 4月 第24回リサイタル：厚生年金会館中ホール
  - 8月 第31回OMC夏のバカンス：白浜被災地コンサート出演：兵庫県立総合体育館
  - 10月 尼崎市合唱団 定期演奏会応援出演：アルカイックホール
  - 11月 関西歌劇団 定期公演「ハルカ」出演：アルカイックホール
  - 11月 第1回OMC秋のレクリエーション：信貴山尼崎市「第九コンサート」出演：アルカイックホール
  - 12月 尼崎市「第九コンサート」出演：アルカイックホール
  - 1995年
  - 4月 第24回リサイタル：厚生年金会館中ホール
  - 8月 第31回OMC夏のバカンス：白浜被災地コンサート出演：兵庫県立総合体育館
  - 10月 尼崎市合唱団 定期演奏会応援出演：アルカイックホール
  - 11月 関西歌劇団 定期公演「ハルカ」出演：アルカイックホール
  - 11月 第1回OMC秋のレクリエーション：信貴山尼崎市「第九コンサート」出演：アルカイックホール
  - 12月 尼崎市「第九コンサート」出演：アルカイックホール
  - 4月 厚生年金会館中ホール
  - 3月 コールセッション「横山雄次氏追悼演奏会」出演：アラフホール
  - 4月 第25回リサイタル：厚生年金会館中ホール

キャプテンの航海日誌

前回リサイタルからのあゆみ



第25回  
リサイタル

1996 4/21 日 14:00  
大阪厚生年金会館  
中ホール

SEA CHANTY

指揮：松尾 昌美  
ギター：米田 克弘

A Roving  
Shenandoah  
Haul Away Joe  
Tom's gone to Hilo

創立以来歌い続けているChanty  
であり、リサイタルの演目として  
は2年ぶりの登場です。黒人霊歌に次いで  
男声合唱団でよく歌われています。  
黒人霊歌の場合はその内容から特に「男」  
に執着することはありませんが、  
Chantyは違います。音楽辞典には  
「水夫が共同作業する時の仕事唄」と  
説明されています。よって本来、男声以  
外で歌うのは邪道であることになりま  
す。大きく分けて「イカリを揚げる時の唄」  
と「帆を張る時の唄」があります。はじ  
めの2曲が前者の代表曲です。キャプ  
スタンを回している光景を想像してみま  
しょう。

どいつのうたやねん

作詞：作曲：編曲：指揮：ピアノ：早野柳三郎

早野先生への6曲目の依頼曲です。

風呂行け、そいで、帰って拭け、  
とって汗にじむ。  
ビールで取れて、拭いてるんけん、  
昼メシ代はずむ。  
駄目じゃで、ビデオ見て、  
マッチ持って吸うとるんげな。  
アレ、メシは弁当出るんで、  
無駄じゃて言うとるわい。

?????謎は聞いてみれば解けます。

休憩 (10分)

月下の一群

訳詞：堀口 大学  
作曲：南 弘明  
指揮：荒木 洋行  
ピアノ：岡本 佐紀子

小曲  
輪踊り  
人の言うことを信じるな  
海よ  
秋の歌

邦人男声合唱曲としては大変ポピュ  
ラーな曲です。10年以上前の出版  
ながら、いつ行っても楽譜屋さん  
に並んでいます。第2集が出たり、  
混声版が出たりもしています。堀口  
大学の訳詞集に曲がついたものです。  
原詩の作者はバラバラで、一貫した  
テーマはありません。「組曲では  
ないので順序を変えてよい」と作曲  
者は言っています。  
ひさしぶりのメンバー指揮による  
ステージです。

オペラ合唱曲

訳詞：菅沼 潤  
指揮：松尾 昌美  
ピアノ：岡本 佐紀子  
四方 砂織

ロッシーニ [ウィリアムテル] 狩人の合唱  
コダーイ [ハリーヤーノシュ] 軍隊行進曲  
起床ラッパ兵士達の合唱  
マイヤベーヤ [ユグノー教徒] 兵士の合唱  
ボロディン [イーゴリ公] 監視兵たちの合唱  
ヴェルディ [群盗] 海賊たちの合唱

オペラ合唱曲B面特集の第2段です。  
5年前と同様に、オペラ演出家の菅沼  
潤先生に選曲と訳詞をお願いしました。  
ちなみにA面とは、「僧侶の合唱」や  
「巡礼の合唱」などの定番曲を指します。  
今日の演目もオペラとして上演される  
機会がめったに無い曲ばかりです。  
調べていませんが本邦初演もあるかも  
しれません。A面B面に関わらず、だい  
たいオペラに出てくる男声合唱の役柄は  
狩人・海賊・兵士と相場が決まってい  
ます。その雰囲気に合わせて吠えまくり  
たいと思います。さらに伴奏も連弾で  
パワー炸裂です。どうぞお楽しみに。

メンバー

25才の私

25回リサイタルに  
ちなんで 表題の  
作品をメンバーに  
提出してもらいま  
した。



荒木 洋行  
25才。まだ学生で、卒業試験  
国家試験と今まで一番勉強  
した時期でした。でもやっぱり  
歌っていました。

栗津 重光

25歳当時の話なんて、記憶の  
片隅から離れてしまったので、  
25という数字で一言。私の出た  
大学はおせっかいにも、卒業15  
年、25年、50年という節目で、  
記念式典をしてくれる。それぞれ  
銅祝、銀祝、金祝という。実は  
今年その25年になったとの通知  
を受けとって愕然とした。でも、  
OMCはそれより長い30年。  
最初からいるIさんなどは何を  
考えているのだろうか、嗚呼。



豊田 千之  
この頃より10Kg程肥えたかな。  
ヨーロッパ旅行のパスポートの  
写真より。



長友 伸吾  
「25才の私」は婚約中。最も  
ハッピーな時期だったと思います。  
もちろん、今でもingです。



野田 義樹  
25才といえば学生最後の年で  
した。この頃は休みごとにカメラ  
片手に原付で走り回っていました。

村川 真人

25才の頃は、  
東京新宿で遊び  
づけでした。



南口 義一  
25歳の時の4月は結婚式1カ  
月前。断り、断られの見合いで  
忙しい1年を過ごし、現在の妻で  
打ち止め！それから〇〇年経ちま  
した。ハイ。



安藤 邦昭  
今も幸せなんですウエディングを  
翌年に控えて、ワクワクしてたん  
です。今とあんまり顔変われへん  
なー。



川村 潤  
食べて寝るだけだった。  
今も同じ。



坂谷 真郎  
25才の年と言えば、20数年  
前になります。留年した訳では  
ありませんが、まだ学生をして  
いました。



佐竹 広吉  
六甲山にて。



篠田 圭一郎  
中央アルプス「木曾駒」頂上にて。  
山登りに、サイクリングに青春  
していた頃。今はOMCに青春  
しています。



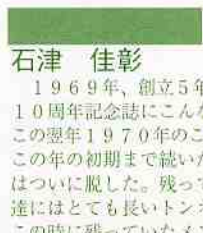
鳥居 信男  
京都で染色作家として、Beginer's  
Luckと言いますか京都美術工芸  
展覧会に入選した年でした。



森林 忠彦  
「清く貧しく美しい」青春から  
「太く短く美しい」青春を生きる  
カレーライスとスイカの大好きな  
少年です。



有田 仁一  
宿敵リッカルドの命を狙っていた  
頃です。



石津 佳彰  
1969年、創立5年目。OMC創立  
10周年記念誌にこんな文章がある。  
この翌年1970年のこと。「前年か  
この年の初期まで続いた大苦難の状  
態はついに脱した。残っていたメン  
バー達にはとても長いトンネルであ  
った。この時に残っていたメンバー  
と打聞策の一つとして行われたメン  
バーの募集でテスト入団した者は、  
殆ど現在まで続いている。この年  
の結果はコンクール優勝、2回  
目のリサイタルとして現れた」  
(文：筒井彰氏)とある。OMC最大  
の危機の年であった。



加藤 克雄  
25才の時より頭髪が少なくな  
ったのはストレス・苦勞・父の  
遺伝……？



高木 武史  
25才当時といえば、巷ではミニ  
スカートが大流行し、「帰ってきた  
ヨッパライ」がヒットする。い  
ざなぎ景気の何とも良い時代であ  
りましたっけ。それにしても変わ  
ってませんか？  
〇〇以外は……。



高橋 佳己  
S51年10月、入団2年目の初々  
しい頃の私。着ているTシャツは  
帆船をプリントしたOMC特製の  
もの。あれから20年、いろんな  
経験も積み、今やOMCの重鎮？  
となる。



鳥山 純一  
1960年代、大きな夢が沢山  
ありました。今でもそのうちのい  
くつかはもちつづけているつも  
りです。



石尾 雅昭  
特殊合金のパンツ！！海の底で  
じっと耐えながら、皆様の会話・  
情報を繋いでいます。  
(日本-米国-東南アジア間の  
中継器)



杉野 文昂  
二上山へハイキングに行った時  
のものです。



堀 清  
自宅にて何度目？かの見合写真の1枚。

現在25才？  
ステージでご覧下さい

- 川合 恭 中村 文雄
- 藤川 文義 松岡 康生
- 北場 栄和 左手 豊文
- 毎野 正紘 尾崎 公昭
- 中西 純三 藤川 雄紀